

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ（第2回） 議事要旨

- 1 日 時 令和8年2月24日（火）午後2時45分～午後3時19分
- 2 場 所 議会棟5階 議会運営委員会室
- 3 出席者 構成員 伊豆倉雄太議員、川名康介議員、田中幸太郎議員、
野田宏規議員、伊藤ちかこ議員、秋山陽議員、
仲村秀明議員、保坂康平議員、浅野ふみ子議員
関係課 議会事務局議事課 荻原裕一副課長、檜垣沙希副主査
教育庁教育振興部学習指導課 村上英輝主幹、齋藤大資指導主事
総務部学事課 竹内大輔私学振興班長
事務局 服部正浩政務調査課長、岩木桂子政務調査課副課長、
茂木純子議会広報班長、菅原淳子副主査

4 議事概要

（1）議事要旨について

座長から前回のワーキンググループの議事要旨の確認を行い、了承を得た。

（2）開催に向けた協議について

○令和8年度ちば高校生県議会の開催日

令和8年度は7月27日（月）に開催することとし、次回の各会派代表者会議で報告予定。

○委員会で協議するテーマ

- ・募集人数は30名程度とし、本会議場での委員長報告や、質疑等の時間を考慮し、3つの委員会に分かれて実施することを決定。
- ・協議するテーマは、「魅力ある千葉県づくり」、「若者の政治参加」、「気候変動への対応」に決定。

（3）議員からの主な意見

- ・令和7年度の高校生県議会では、高校生が身近に感じるテーマや直面している課題の方が、意見がよく出ていた。
- ・少子高齢化というテーマより、ある程度深掘りできるようなテーマを設定するのがいいのではないか。
- ・魅力ある千葉県づくりなど、ポジティブなテーマがいいと思う。
- ・魅力ある千葉県づくりは、住環境だと地域によって課題が異なるので、観光について議論するほうが話の幅が広がりやすい。
- ・議会として若者の政治参加というテーマは、議論したほうがいいのではないか。
- ・高校生が身近な問題として感じる教育環境については、通学している高校によって差が見られるが、若者の政治参加については、18歳になればすべての高校生が直面する普遍的な課題であるので、テーマとしていいのではないか。
- ・環境問題、地球温暖化について、若者の意見を聞いてみたい。
- ・環境問題はモラル的なことを共有して終わってしまい、議論の発展性が見えない。
- ・気候変動の影響と適応の取組を課題として、若者のアイデアを聞いてみたい。

（4）その他

第3回ワーキンググループは3月13日の閉会後に開催予定。